

平成25年度第1回千葉県県土整備公共事業評価審議会審議案件一覧

No	所管課	事業名 路線又は箇所名等	事業概要	評価の理由	審議結果
1	道路整備課	社会資本整備総合交付金 (道路事業) 一般国道410号 久留里馬來田バイパス	圏央道・木更津東ICにアクセスするとともに、久留里市街の交通安全性の向上や南房総地域における観光振興等に寄与することを目的とし、君津市広岡から袖ヶ浦市高谷までの延長15.7kmのバイパス整備を行う。  ・総事業費 173億円 ・事業期間 S60～H35 ・事業延長 15.7km	②	継続
2	道路整備課	社会資本整備総合交付金 (街路事業) 都市計画道路3・3・1号 東習志野実籾線	習志野市の内陸部と京葉道路及び幕張新都心を結ぶ幹線道路となっており、交通の流れを阻害している踏切を除却し、交通の円滑化と歩行者の安全性の向上を図るため整備を行う。  ・総事業費 56億円 ・事業期間 H9～H31(予定) ・事業延長 607m	②	継続
3	道路整備課	社会資本整備総合交付金 (街路事業) 都市計画道路3・5・26号 鬼高若宮線	市川市と印西市を結ぶ幹線道路であり、交通の流れを阻害している踏切を除却し、交通の円滑化と歩行者の安全性の向上を図るため整備を行う。  ・総事業費 80億円 ・事業期間 H11～H32 ・事業延長 465m	②	継続
4	道路整備課	社会資本整備総合交付金 (連続立体交差事業) 新京成線(鎌ヶ谷市)	鎌ヶ谷市の中心市街地を走行している新京成線において、既存の踏切を除却することにより、交通渋滞や踏切事故の解消を図り、鉄道により分断された市街地の一体化を図る。  ・総事業費 350億円 ・事業期間 H13～H29 ・事業延長 3,257m	②	継続
5	市街地整備課	社会資本整備総合交付金 (土地区画整理事業) 金田西地区	東京湾アクアラインの整備効果を活かし、「千葉県の新たな玄関口」として、多様な都市機能の集積、様々なライフスタイルに応じた多機能複合型の都市形成を目的としている。  ・総事業費 181億円 ・事業期間 H10～H31 ・事業面積 110.8ha	②	継続

評価の理由:

- ①事前評価: 事業の計画段階において、事業着手の必要性や妥当性を評価するもの。
- ②再評価: 事業採択後一定期間を経過した後も未着工である事業、事業採択後長期間が経過している事業の事業継続の必要性や妥当性を評価するもの。
- ③事後評価: 事業完了後の事業の効果、環境への影響等の確認を行い、必要に応じて適切な改善措置を検討するとともに、事業評価の結果を今後実施する同種事業の計画等に反映させるもの。